

退職者連絡会

第37号
(発行・編集)
JR九州労組
退職者連絡会
鹿児島地区本部

三地区・親睦交流会を開催 和気あいあいの中、成功裡に終わる

宮崎地区

七月十四日午後二時より宮崎エースレーンにおいて、恒例のボウリング大会&親睦交流会が開催されました。

都城地区より五名が参加。総数十七名で開催されました。まず五組で一斉にスタート。2ゲームで各選手が競い合いましたが、ストライクを連発する選手がいると思うと、なかなかうまくボールをコントロールできず、ガーターで悪戦苦闘する選手も続出しました。しかし、昔取った杵柄でターキーを獲る強者もおり、ハイタッチで大いに盛り上がりました。
ゲーム終了後、十七時より、ボウリン

グ場の多目室で表彰式及び懇親会を開催しました。

上野真幹事の司会で始まり、冒頭、全員で今日まで亡くなられた五名の物故者に黙とうし、哀悼の意を表しました。

その後、地区本部を代表し、堅山正明会長が挨拶「再雇用制度により、例年になく、若いシニアの参加が多くなっていますが、今後、宮崎・都城地区の会員相互



の親睦を通じて一層の発展を期待しております」と述べました。表彰式に移り、日高英俊さん(高鍋駅)が、優勝の栄誉に輝きました。その後、会長の音頭で乾杯。久々の交流で昔話に花が咲き、宴たけなわ、十九時川崎義臣地本副会長(宮崎担当)の締めめの挨拶でお開きとなりました。

鹿南地区

去る七月六日、午後六時より、第五回鹿児島南地区親睦交流会が梅香餃子店で開催されました。

当日は、谷山地区を中心に一〇名の会員が参加。冒頭、堅山正明会長が挨拶「地区交流を通じて、会員相互間の親睦も深まっている。さらに未加入の退職者に声掛けを」と述べま

した。その後、懇親に移り、竹ノ内夫人の本場餃子と新鮮な刺身、魚や手作りの薩摩揚げを肴に、ビールと焼酎片手に歓談。互いの近況報告等を行い、大いに盛り上がりました。



去る八月三日、午後六時より森山自治公民館(始良市平松)において第八回親睦交流会が開催されま

始良地区

した。その後、懇親に移り、竹ノ内夫人の本場餃子と新鮮な刺身、魚や手作りの薩摩揚げを肴に、ビールと焼酎片手に歓談。互いの近況報告等を行い、大いに盛り上がりました。

した。始良市居住の会員ら十七名が出席する中、松元春夫地本事務局長の司会で開会。まず始良有志会を代表して羽月幹男会長が挨拶「始良居住者も四〇名超え、一昨年発足したグラウンドゴルフ同好会も活発に活動している。さらに絆を強め、親睦を深め合おう」と述べました。次に地本を代表して堅山正明会長が挨拶「連絡会も三八九名を数え、始良地区も居住者が年々増加している。地区グラウンドゴルフ等を通じてお互いの親睦を一層高め、加入していない仲間にも声かけを」と激励。

去る八月三日、午後六時より森山自治公民館(始良市平松)において第八回親睦交流会が開催されま

その後、グラウンドゴルフ同好会世話役の瀬戸口成美さんが、会員でもある高橋優一オーナー主催の第二回ほつともつと杯「始良D51チーム」の取り組み経過と、八月大会に向けた練習日程等を報告。中村紘一地本常任顧問



の音頭で乾杯、歓談に入りました。引き続き、各自近況報告等を行い地鶏の刺身等を肴に、焼酎を酌み交わしながら来年の再会を誓い合い二〇時三〇分、散会となりました。

